

「かんぼの郷庄原」に係る意見聴取の結果について（各種公共団体の主な意見抜粋）

(1) 会場で述べられた主な意見

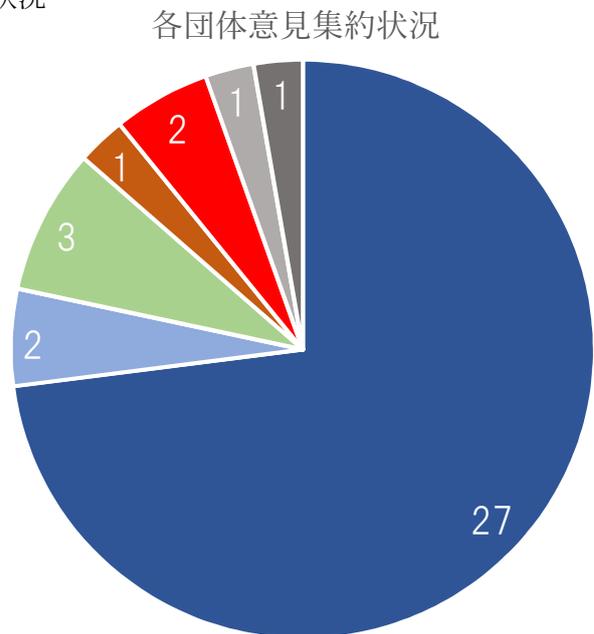
番号	意見の要約
①	<p>かんぼの郷庄原がなくなれば、温泉利用客や宿泊客の減少だけでなく、市内の他施設の利用客にも悪影響を及ぼすことは必至であり、また会議や慶弔といったコンベンション機能もなくなることから、この施設はぜひとも維持すべきである。</p> <p>また、市が取得しなかった場合は日本郵政が売却先を公募することになるが、そうなれば最悪の場合半年や1年以上の間休館となり得る。公設民営になれば運営会社から市に賃料・手数料などが入ることになると思うので、そちらも踏まえたうえで前向きに判断してほしい。</p>
②	<p>これまでは日本郵政からの制限があり、連携が難しかったが、市が取得すればそうした制限もなくなるのではないか。取得と同時に利用客を増やす取り組みをオール庄原で取り組むべき。</p>
③	<p>取得について、経営の収益をきちんと担保しなければ市民の理解を得るのは難しいのではないか。</p>
④	<p>医療と教育、宿泊・商業施設がなければ都市機能が成り立たないことから、市内に宿泊できる施設がないということはマイナスとなる。</p> <p>また、市内でコンベンション機能を有する施設がなければ、広島市内や他県などから講演会等を誘致する場なくなる。収益性とかんぼブランドをどのように再構築していくかが課題だが、宿泊・コンベンション機能を持つ施設は残して欲しい。</p>
⑤	<p>自分たちでも何らかの形でかんぼの郷庄原を応援できないかということを議論している。</p>
⑥	<p>庄原市の観光の「顔」であるかんぼの郷庄原を何とか残してほしい。</p> <p>インバウンドの誘致においてもかんぼの郷庄原が誘客の鍵になっており、観光は外貨を稼ぐ上で最大の産業であり、かんぼの郷庄原という大きな武器がなくなってしまうことは避けなければならない。</p>
⑦	<p>市の財政状況を鑑みれば、取得による負担が市民生活に影響を与えることも考えられる。かんぼの郷の必要性は理解するが、これまでの経過や財政状況等を踏まえた今後の展望などをしっかりと整理して示してもらいたい。</p>
⑧	<p>「金がないからできない・やめる」という視点は持たないほうが良い。市の財政状況も考慮しなければならないが、その前に庄原市に何が必要なかを考えなければならない。総論賛成・各論反対ということにならないようしっかりと調整する必要がある。</p>
⑨	<p>もしかんぼの郷庄原が無くなった場合、地域の賑わいはますます失われていき、雇用や人口減少といった、経済面にも深刻な影響を与えることが懸念される。</p> <p>そういった点で市になくしてはならない施設であり、運営会社からの賃料・手数料といった収益も期待されることから、かんぼの郷の取得については将来への投資という視点で考えてほしい。ただ、市の税金を浪費すると誤解されないよう、しっかりと説明してもらいたい。</p>

⑩	かんぽの郷については、もちろん今後も継続してほしい考えである。取得する場合に市民への負担や影響があるのならば、そこは今後しっかりと示していただきたい。
---	---

(2) 説明会に参加された各団体からの意見集約状況

① 意見をお寄せいただいた団体数 37 団体

区分	団体数
施設を取得すべきとした意見	27
施設の取得に前向きな意見	2
慎重に検討すべきとした意見	3
取得すべきとすべきでないの両方の意見	1
施設の取得に反対とした意見	2
意見を出せない(まとめられない)	1
意見なし	1



- 施設を取得すべきとした意見
- 施設の取得に前向きな意見
- 慎重に検討すべきとした意見
- 取得すべきとすべきでないの両方の意見
- 施設の取得に反対とした意見
- 意見を出せない(まとめられない)
- 意見なし

② 主な意見の要約

意見の要約
<p><b>【施設を取得すべき】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■かんぽの郷庄原を廃業することは大きな損失であるため、市に取得してもらうことを切に望む。</li> <li>■市民の健康増進、憩いの温泉施設として必要であり、来庄者の受入施設や、中国地方の観光移動拠点としても必要と考える。</li> <li>■外部売却ではなく、市民の資産として活用すべきで、市が取得し、指定管理者による運営が最も望ましいと考える。</li> <li>■市内で会議・慶弔行事等が出来る場所は限られており、市民のための福利厚生施設として購入し、広く市民に開放すべきと考える。</li> <li>■観光・産業・雇用の面で市民生活に必要不可欠であり、取得の方針で具体的な協議を行うべき。</li> </ul>
<p><b>【施設の取得に前向きな意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■かんぽの郷として現状どおり継続の要望ができればだが、施設がなくなることは避けるべき。</li> </ul>
<p><b>【慎重に検討すべきとした意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■専門家等を交えた検討委員会を設置したら良いのではないか。</li> <li>■地方自治体の取得例をよく調査して検討してほしい。</li> </ul>
<p><b>【施設の取得に反対とした意見】</b></p>

- 現時点で営業赤字であり、日本郵政が維持できない施設を市が維持管理できるか疑問である。
- 市が取得・運営はすべきでない。行政が運営を行うのではなく、公募して有力企業に任せの方が良い。

【取得すべきとすべきでないの両方の意見】

- 総合的に捉えた場合、閉鎖を避けるべく継続して施設を残してほしい。
- 自立した経営ができるか疑問であり、民間事業者が見つからないうちに取得することはリスクが大きい。

の両論併記